

CASBEE®-ウェルネスオフィス | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2025年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO_2025v1.0

1-1 建物概要		1-2 評価パターン	
建物名称	YODOYABASHI Station One(淀屋橋ステーションワン)	階数	地上31F、地下3F
建設地	大阪府大阪市中央区北浜三丁目6番22号	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	4,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店舗、飲食店舗	評価の段階	設計段階(竣工後1年未満)評価
竣工年	2025年5月 竣工	評価の実施日	2025年12月26日
敷地面積	3,941 m ²	作成者	株式会社竹中工務店 米津 正臣
建築面積	2,687 m ²	確認日	2025年12月26日
延床面積	73,102 m ²	確認者	株式会社富士設計 河野 展之
		評価対象	パターン1
		1-3 外観	

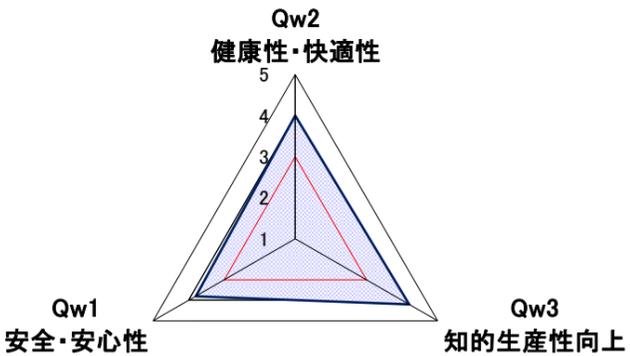
2-1 総合評価

Rank: S 75.5 / 100



S ランク: ★★★★★ > 75
A ランク: ★★★★☆ ≧ 65
B+ランク: ★★★☆☆ ≧ 50
B-ランク: ★★☆☆☆ ≧ 40
C ランク: ★☆☆☆☆ < 40

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)



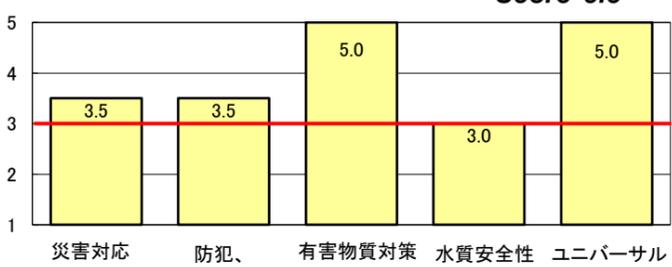
Qw2 健康性・快適性: 4.0
Qw1 安全・安心性: 3.8
Qw3 知的生産性向上: 4.2

2-3 中項目の評価(バーチャート)

基本性能・運営管理・プログラム

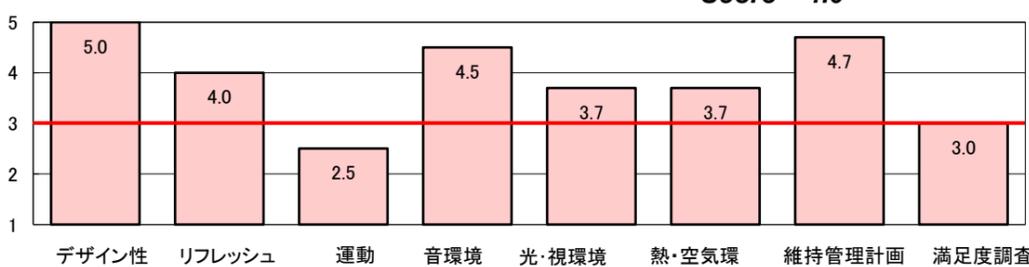
Qw1 安全・安心性

Score: 3.8



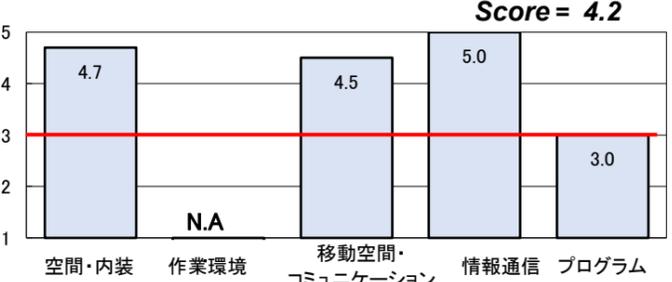
Qw2 健康性・快適性

Score: 4.0



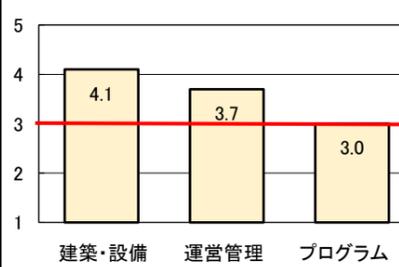
Qw3 知的生産性向上

Score: 4.2

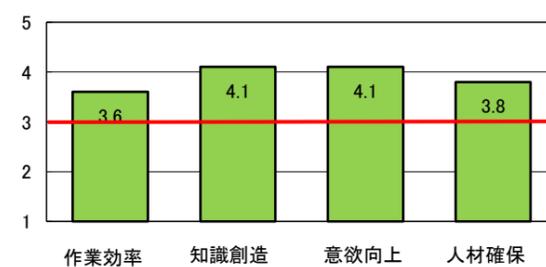


参考

業務範囲別評価



知的生産性の視点に基づいた評価



3 設計上の配慮事項		
総合 「Life Connecting Oasis」生きる喜びをつなぐ都市活動の場 「可変性・利便性」・・・幅広いテナントニーズに対応できる設備計画 「環境性」・・・省エネ、省CO2、ZEB化、省資源、「快適性」・・・快適性を高めるオフィス空間設計 「BCP・BCD」・・・高効率で自立性の高いエネルギーシステムの導入・災害時の事業継続を確保する設備計画		その他 「インテリアデザイン」「照明デザイン」「ランドスケープデザイン」「サイン・グラフィックデザイン」など其々の世界的デザイナーと協業し、高いデザイン性の建物となるよう計画している
Qw1 安全・安心性 信頼性の高い特高3回線SNW受電方式、発電機2000KVAと燃料タンクによる保安電源対応、常用発電機による帰宅困難者受け入れ施設へのBCP電源供給など災害時の事業継続を確保する設備計画を行なっている	Qw2 健康性・快適性 ボイド空間を活用したオフィス内の自然換気、ナイトパーズ、外気CO2制御、全熱交換器付外調機の採用など建物利用者の快適性に努めている	Qw3 知的生産性向上 建物管理サービスプラットフォーム「ラクビルTeX」を採用し、情報共有や会議室の予約など建物運営と利用者の円滑なコミュニケーションを実現している